

株式会社大成ホーム安全協力会協力会協力会通信 248号 令和3年6月1日発行

株式会社大成ホーム・株式会社喜名新 令和3年度安全スローガン

見逃すな! 現場の危機とルール違反 皆で作ろう安全職場

今月も安全作業で頑張りましょう。

コロナ緊急事態宣言 5月23(日)~6月20日(日) 安全な職場、安全な現場で緊急事態宣言を乗り越えよう!

新しい豊かな住まいづくりに貢献する



フリーダイヤル 0120-21714-6



くなる前から熱中症対策を行いましょう!

熱中症対策が重要となる、令和3年6月~8 月の気温傾向及び熱中症傾向ですが、6月 は、沖縄全域で「警戒」ランクの気温になる でしょう。7月から8月にかけては、石垣島で 「厳重警戒」ランクになる見込みです。各地 とも、日によっては「厳重警戒」や「危険」ラ ンクになる可能性があります。

梅雨の晴れ間や梅雨明け後の急な暑さ は、熱中症の危険が高まります。暑さに慣 れていないと熱中症になる危険性が高まり ますので、体が暑さに慣れること(暑熱順 化)について知り、運動や入浴など、暑熱順 化に有効な対策をとって、暑さに負けない 体づくりを心がけましょう。





目



歯と口の健康週間(6月4日~10日)は、歯と口の健康に関する正しい知識 の普及啓発とともに、歯科疾患の予防に関する適切な習慣の定着を図り、併 せてその早期発見及び早期治療等を徹底することにより歯の寿命を延ば し、国民の健康の保持増進に寄与することを目的に、昭和33年から「歯の 衛生週間」の名称で実施していました。(昭和3年に「むし歯予防デ・」として実 施開始)

平成23年8月の「歯科口腔保健の推進に関する法律」の施行に伴い、歯 のみでなく口腔及びその周囲等の健康を増進していくことを目的とするた め、名称を「歯と口の健康週間」に変更しました

湿分康転転過断通重 て 衛中中を歩 安 3 1 砂呼 生(熱 全 全 重 はは待道 通分 禁携つ上 の 気を 事 次 煙帯 に がの大年 性細中 転 歩 す電 計の目症 動 行 防 る話 を良にの 止 作 者 の い補予 一対策(フ 電 が മ 危出の 作給防 いる場 源 向 業す 険 を (ディング) 上 服る т | よ配 を 無 合 る慮 着 い は ル 境用 の安 セー 必 か全 す ず 確確 改る フ)の 認認 の

を

習

慣

化

推

進

作 吸 水 健 運運通 横

所

に

温

室

設

置

Ļ

作

業

環

を

善

す

る

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」と いう基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進 し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的

に、一度も中断することなく続けられ、今年で 94 回目を迎えます。 この間、事業場では、労使が協調して労働災害防止対策が展開され てきました。この努力により労働災害は長期的には減少しており、令和 2年の労働災害による死亡者数は3年連続で過去最少となりました。

-方、休業4日以上の労働災害による死傷者数は、高齢者の労働災 害、転倒災害や「動作の反動・無理な動作」による労働災害が年々増 加していることに加え、新型コロナウイルス感染症の罹患による労働災 害の増加により、平成14年以降で最多となりました。

このような状況において労働災害を減少させるためには、働く高齢者 の増加等の就業構造の変化や新型コロナウイルス感染症の感染拡大 に伴う社会情勢の変化等に対応し、将来を見据えた持続可能な安全管 理を継続して実施していく必要があります。

これにより、すべての働く方が安心して安全に働くことのできる職場の 実現を目指すことを決意して、令和3年度全国安全週間は、「持続可能 な安全管理 未来へつなぐ安全職場」のスローガンのもと、労働災害防 止に向けたより一層の取り組みをお願いします。

~2021/6/30



令和3年6月 着工予定現場

共同住宅・住宅建設現場(本社)

	工事名称	現場場所	着工予定日	現場担当
1	I様住宅新築工事	読谷村	6月5日	大城要
2	M様住宅新築工事	読谷村	6月5日	岸本郁夫
3	I様住宅新築工事	中城村	6月5日	中村貴幸
4	K様住宅新築工事	沖縄市	6月5日	高江洲良太
5	M様住宅新築工事	西原町	6月5日	高江洲良太
6	H様住宅新築工事	名護市	6月5日	宮城敏
7	N様住宅新築工事	浦添市	6月5日	大城盛雄
8	ハウスBOX事務所新築工事	北谷町	6月8日	貞廣郷
9	O様住宅新築工事	豊見城市	6月10日	羽地紀男
10	A様住宅新築工事	西原町	6月10日	川田雅仁
11	A様住宅新築工事	中城村	6月15日	金城力
12	S様住宅新築工事	八重瀬町	6月15日	羽地紀男
13	M様住宅新築工事	南城市	6月15日	當山達
14	S様住宅新築工事	南城市	6月20日	近田貴幸
15	K様住宅新築工事	嘉手納町	6月20日	高江洲良太
16	Y様住宅新築工事	沖縄市	6月20日	下條桂栄
17	U様住宅新築工事	沖縄市	6月20日	金城力
18	U様住宅新築工事	那覇市	6月20日	那覇翔
19	U様住宅新築工事	那覇市	6月25日	未定
20	Y様住宅新築工事	南城市	6月25日	高安邦夫

木内装工事(喜名新)

	工事名称	現場場所	着工予定日	現場担当
1	みらいづくりホーム様建売住宅新築工事	那覇市	6月5日	嘉数雄朗
2	O様住宅新築工事	うるま市	6月5日	嘉数盛安
3	A様住宅新築工事	北中城村	6月7日	嘉数盛安
4	株式会社道高COUNTRY倶楽部様住宅新築工事	恩納村	6月7日	山城和範
5	I様住宅新築工事	金武町	6月8日	山城和範
6	Y様住宅新築工事	沖縄市	6月8日	嘉数盛安
7	M様住宅新築工事	嘉手納町	6月11日	山城和範
8	W様住宅新築工事	うるま市	6月14日	嘉数盛安
9	N様住宅新築工事	沖縄市	6月15日	嘉数盛安
10	O様二世帯住宅新築工事	南風原町	6月19日	嘉数雄朗
11	N様二世帯住宅新築工事	読谷村	6月19日	山城和範
12	H様住宅新築工事	沖縄市	6月22日	嘉数盛安
13	I様住宅新築工事	読谷村	6月22日	山城和範
14	みらいづくりホーム様南風原町新川建売	南風原町	6月26日	嘉数雄朗
15	K様住宅新築工事	中城村	6月28日	嘉数盛安
16	S様住宅新築工事	うるま市	6月29日	嘉数盛安
17	有限会社いっきゅう商事	うるま市	6月30日	山城和範

現場での要望・指摘・改善事項

南風隆	協力会社の皆様、安全衛生活動並びに工程、品質にご協力頂きありがとうございます。 基本を守って、更に皆で安全に工程短縮、品質の良い仕事をしましょう。 また、日頃から安全を意識し現場で危険を見つけたら、自ら改善を行いましょう。
金城正人	協力業者の皆さん、毎日の安全作業お疲れ様です。 暑い日々が続きますので熱中症対策を徹底して下さい。 現場内では整理、整頓、清潔、清掃を心掛けましょう。ゴミの持ち帰りも忘れずにお願いします!
近田貴幸	協力業者の皆さん、日々安全作業お疲れ様です。 梅雨真っ只中で高温多湿な環境での作業が増えてきます。 熱中症対策を万全にし作業して頂くようお願い致します。今月も共に頑張りましょう!
那覇翔	協力会社、匠会の皆様、日々の安全作業ありがとうございます。 暑くなってきましたので、熱中症に注意しましょう。また、暑い中で集中力を持続するのも大変なので、自己 管理と休息をしながら工程や品質面に心掛けて取り組みましょう。
髙江 洲良太	協力業者の皆様、日々の安全作業ありがとうございます。 気温が暑くなっていますので、熱中症には気をつけて作業しましょう!
大城盛雄	協力会社の皆さん、毎日の安全作業ご苦労様です。 熱中症対策を徹底し、安全第一で出来高が上げられるよう頑張りましょう。
大城要	毎日の安全作業ありがとうございます。 先月より気温が高くなり、熱中症の発生も増えております。 水分塩分の補給は勿論の事、睡眠もしっかり確保して万全な体調にて作業を行なって下さい。
岸本郁夫	協力業者の皆様、毎日の安全作業ありがとうございます。 作業終了後の清掃の徹底と弁当ガラ等の持ち帰りの徹底をお願いします。 また、現場でのマスクの着用もよろしくお願いします。
貞廣郷	協力業者の皆様、現場作業ありがとうございます。 無事故・無災害で現場作業に努めていきましょう。 産廃にて、弁当ガラ等の持ち帰り及び作業後の清掃徹底お願いいたします。
呉屋嘉之	協力業者の皆様、日々の安全作業お疲れ様です。 現場では、熱中症対策、コロナ対策を徹底し、無事故無災害を目指すようによろしくお願い致します。
羽地紀男	協力業者の皆様、日々の安全作業ありがとうございます。 資材、粉塵等が近隣に飛散しないよう、日頃から配慮し、今月も安全作業、無事故目指して共に頑張りましょう。
金城力	協力業者の皆さん、毎日の安全作業お疲れ様です。 暑い日々が続きますので熱中症対策を徹底してください。 現場内では整理、整頓、清潔、清掃を心掛けましょう。
當山達	協力業者の皆様、お疲れさまです。これから夏本番で熱中症の季節になります。体調管理をしっかりして無理をせず作業をしてください。飲み物のペットボトル、空き缶の持ち帰りに協力をお願いします。空き缶にタバコの吸い殻を入れ現場に捨てる方がいます。現場のルールを守り綺麗な現場にしていきましょう。
比嘉瑠斗	協力業者の皆様、日々安全作業お疲れ様です。 気温の方も徐々に高くなりつつあります。 熱中症対策の方もよろしくお願いします。今月も共に頑張りましょう!
宮城敏	梅雨が明けると連日猛暑日が続きます。 コロナ対策に加え、熱中症対策もしっかりお願いします。 健康第一、安全第一で頑張りましょう。
金城信也	協力業者皆様、毎日の作業ご苦労様です。 栽培漁業センターもようやく最終月に入ります。 最後まで気を抜かず無事故で、なにより笑顔で工事を締め括っていきましょう!
棚原茂治	協力業者の皆さん、日々の安全作業お疲れ様です。 日増しに暑さが厳しくなりますので、体調及び安全管理に気を付けて頑張りましょう。
湧川公雄	協力業者の皆様、日頃の安全作業お疲れ様です。 外部足場のネット、足場板、ブレス等を取り外したら速やかに復旧をお願いします。 タバコの吸い殻が多くみられるので、喫煙所での喫煙をお願いします。
桃原広典	栽培漁業工事関係者の皆様、日々安全作業有難う御座います。 連休明けから気温が高くなり、適度な水分補給、休憩をとり熱中症対策をお願いします。 また、工期まで無事故無災害取り組んで行きましょう。

現場での要望・指摘・改善事項

上地善久	北谷浄水場現場については、今月竣工に向けて残工事も極わずかとなりましたが、最後まで整理整頓、安全第 一を心がけてください。
金城鉄雄	協力業者の皆様、日々の安全作業お疲れ様です。 現在、梅雨の中休みに入り、仕事の方もはかどっていると思いますが、熱中症も忘れず睡眠時間とこまめに水 分補給を徹底しましょう。
新崎盛儀	協力業者の皆様、毎日の安全作業ご苦労様です。 蒸し暑い日が続きますが、熱中症対策を徹底して、現場内外の整理、整頓、清潔、清掃を徹底し、弁当がら、ペットボトルの持帰りも徹底しましょう。
中村貴幸	協力業者の皆様、日々の安全作業お疲れ様です。 沖縄は梅雨に入り、本格的に暑くなってきます。 水分補給や塩分補給を心がけて熱中症対策及び安全第一で共に頑張っていきましょう。
吉本勲	今年は、空梅雨になりそうです。 高温になり、熱中症の時期ですので、対策を徹底し乗り切りましょう。
下條桂栄	協力業者の皆さん、日々安全作業お疲れ様です。 気温も高く成り厳しい状況での作業が増えてきます。 熱中症対策を万全にし作業して頂くようお願い致します。今月も共に頑張りましょう。
末吉正彦	日頃より弊社の安全活動に協力いただきありがとうございます。 瑞慶覧作業所は工事も完了し、検査期間に入っております。協力頂いた皆さんに感謝致します。 今後も安全作業で頑張りましょう。
呉屋直次	協力業者・匠会の皆様毎日の作業お疲れ様です。 今月も安全作業徹底の上、無事故・無災害達成お願いします。
前原史朗	協力業者の皆様、日々の安全作業お疲れ様です。 手直し作業の際は、新たな手直しをつくらないよう細心の注意を払って下さい。
重信光男	瑞慶覧家族現場協力業者様、日々の安全作業お疲れ様です。 当現場も検査期間に入り、手直し工事のみとなっております。 安全作業への意識をより一層高め、作業を進めてください。熱中症対策も忘れづに。今月もご安全に!
宮城大地	瑞慶覧現場では検査期間に入り、手直し工事のみとなっております。残り少ない工期ですが日々の安全作業に加え品質の意識も高め竣工に向けともに頑張っていきましょう。また気温も高くなってきてます熱中症に注意して作業を行ってください。
金城友也	協力業者の皆さん、日々の安全作業お疲れ様です。 瑞慶覧家族住宅現場では、竣工に向けて仕上げ工事に入っています。 仕上げ物を傷つけて手戻り作業を起こさないよう各自意識し完成に向けて今月も頑張りましょう。
高安正秀	協力業者の皆様、日頃の安全作業お疲れ様です。 ジメジメとした暑い季節がやってきましたが、体調管理に気を付けて安全第一で頑張りましょう。
川田雅仁	協力会社の皆様、日頃の安全作業お疲れ様です。 作業場のごみの分別、持ち込んだ弁当ガラ等は自分で持ち帰るようにしましょう。 タバコのポイ捨て禁止。ご協力をお願いします。
金城大雅	協力業者の皆様、日頃の業務お疲れ様です。 こまめに水分を補給し熱中症対策をしっかりして、万全な体調で取り組むことを心がけていきましょう。 業務終了後の清掃も徹底してお願いします。
宮城真人	協力業者の皆様、中城湾港 (新港地区) 海邦橋耐震補強工事 (R2-2) の工事が始まります。 安全第一を基本に、竣工まで共に頑張りましょう。
大嶺雄一	豊原地すべり対策工事の現場も現在準備工事がスタートしています。 熱中症に気を付けながらコロナ対策と体調管理に努め、安全・品質・工程に影響が出ないようみんなで頑張り ましょう。

各現場の整理整頓・清掃・清潔の4S活動に努めてください。

令和3年6月 大型工事の進捗状況

北谷町 《北谷浄水場2系ろ過池建築工事》





外壁の足場解体完了!

令和3年5月 完成物件のご紹介 No. 1



N様住宅新築工事 豊見城市地内 総床面積 142.15㎡ 営業担当:平子雅人 現場担当:大城盛雄

H様住宅新築工事 宜野座村地内 総床面積 132㎡ 営業担当:川満盛仁 現場担当:棚原茂治



Y様住宅新築工事 糸満市地内 総床面積 100.20㎡ 営業担当:高良壮 現場担当:近田貴幸

H様住宅新築工事 豊見城市地内 総床面積 97.12㎡ 営業担当:知念史樹 現場担当:近田貴幸

令和3年5月 完成物件のご紹介NO. Z



M様住宅新築工事 うるま市地内 総床面積 96.33㎡ 営業担当:川満盛仁 現場担当:金城力 M様住宅新築工事 うるま市地内 総床面積 92.33㎡ 営業担当:比嘉忍 現場担当:南風隆



H様住宅新築工事 名護市地内 総床面積 90.05㎡ 営業担当:上原学 現場担当:宮城敏 K様住宅新築工事 糸満市地内 総床面積 85.26㎡ 営業担当:幸地直輝 現場担当:羽地紀男

※ 完成物件ほかにも多数ございますが、紙面の都合上割愛させていただきます。

令和3年度全国安全週間実施要綱

1 趣 旨

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で94回目を迎える。

この間、事業場では、労使が協調して労働災害防止対策が展開されてきた。この努力により労働災害は長期的には減少しており、令和2年の労働災害による死亡者数は3年連続で過去最少となる見込みである。

一方、休業4日以上の労働災害による死傷者数は、高齢者の労働災害、転倒災害や「動作の反動・無理な動作」による労働災害が年々増加していることに加え、新型コロナウイルス感染症の罹患による労働災害の増加により、平成14年以降で最多となる見込みである。

このような状況において労働災害を減少させるためには、働く高齢者の増加等の就業構造の変化や新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う社会情勢の変化等に対応し、将来を見据えた持続可能な安全管理を継続して実施していく必要がある。

これにより、すべての働く方が安心して安全に働くことのできる職場の実現を目指すことを決意して、令和3年度全国安全週間は、以下のスローガンの下で取り組む。

持続可能な安全管理 未来へつなぐ安全職場

2 期 間

7月1日から7月7日までとする。

なお、全国安全週間の実効を上げるため、6月1日から6月30日までを準備期間とする。

3 主唱者

厚生労働省、中央労働災害防止協会

4 協替者

建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会

5 協力者

関係行政機関、地方公共団体、安全関係団体、労働組合、経営者団体

6 実施者

各事業場

7 主唱者、協賛者の実施事項

全国安全週間及び準備期間中に次の事項を実施する。実施にあたっては、マスク着用、手指消毒、いわゆる「3つの密」を避けるようにする等、新型コロナウイルス感染症に対する基本的な感染防止対策を徹底することはもとより、各自治体等の要請等に

従う。

- (1) 安全広報資料等の作成、配布を行う。
- (2) 様々な広報媒体を通じて広報を行う。
- (3) 安全パトロール等を実施する。
- (4) 安全講習会、事業者間で意見交換・好事例の情報交換を行うワークショップ等を 開催する。
- (5) 安全衛生に係る表彰を行う。
- (6)「国民安全の日」(7月1日)の行事に協力する。
- (7) 事業場の実施事項について指導援助する。
- (8) その他「全国安全週間」にふさわしい行事等を行う。

8 協力者への依頼

主唱者は、上記7の事項を実施するため、協力者に対し、支援、協力を依頼する。

9 実施者の実施事項

安全文化を醸成するため、各事業場では、次の事項を実施する。実施にあたっては、マスク着用、手指消毒、いわゆる「3つの密」を避けるようにする等、新型コロナウイルス感染症に対する基本的な感染防止対策を徹底することはもとより、各自治体等の要請や業界団体が作成する「業種ごとの感染拡大予防ガイドライン」等に従う。

- (1) 全国安全週間及び準備期間中に実施する事項
 - ①安全大会等での経営トップによる安全への所信表明を通じた関係者の意思の統一 及び安全意識の高揚
 - ②安全パトロールによる職場の総点検の実施
 - ③安全旗の掲揚、標語の掲示、講演会等の開催、安全関係資料の配布等の他、ホームページ等を通じた自社の安全活動等の社会への発信
 - ④労働者の家族への職場の安全に関する文書の送付、職場見学等の実施による家族 の協力の呼びかけ
 - ⑤緊急時の措置に係る必要な訓練の実施
 - ⑥「安全の日」の設定のほか全国安全週間及び準備期間にふさわしい行事の実施
- (2)継続的に実施する事項
 - ① 安全衛生活動の推進
 - ア 安全衛生管理体制の確立
 - (ア) 年間を通じた安全衛生計画の策定、安全衛生規程及び安全作業マニュアル の整備
 - (イ)経営トップによる統括管理、安全管理者等の選任
 - (ウ) 安全衛生委員会の設置及び労働者の参画を通じた活動の活性化
 - (エ) 労働安全衛生マネジメントシステムの導入等によるPDCAサイクルの確立
 - イ 安全衛生教育計画の樹立と効果的な安全衛生教育の実施等
 - (ア)経営トップから第一線の現場労働者までの階層別の安全衛生教育の実施、 特に、雇入れ時教育の徹底及び未熟練労働者に対する教育の実施
 - (イ) 就業制限業務、作業主任者を選任すべき業務での有資格者の充足
 - (ウ) 災害事例、安全作業マニュアルを活用した教育内容の充実
 - (エ) 労働者の安全作業マニュアルの遵守状況の確認

- ウ 自主的な安全衛生活動の促進
 - (ア) 発生した労働災害の分析及び再発防止対策の徹底
 - (イ)職場巡視、4 S活動(整理、整頓、清掃、清潔)、KY(危険予知)活動、 ヒヤリ・ハット等の日常的な安全活動の充実・活性化
- エ リスクアセスメントの実施
 - (ア) リスクアセスメントによる機械設備等の安全化、作業方法の改善
 - (イ) SDS(安全データシート)等により把握した危険有害性情報に基づく化 学物質のリスクアセスメント及びその結果に基づく措置の推進(「ラベル でアクション」の取組の推進)

オ その他の取組

- (ア) 安全に係る知識や労働災害防止のノウハウの着実な継承
- (イ) 外部の専門機関、労働安全コンサルタントを活用した安全衛生水準の充実
- (ウ)「テレワークの適切な導入及び実施の推進のためのガイドライン」に基づ く、安全衛生に配慮したテレワークの実施
- ② 業種の特性に応じた労働災害防止対策
 - ア 小売業、社会福祉施設、飲食店等の第三次産業における労働災害防止対策
 - (ア) 全社的な労働災害の発生状況の把握、分析
 - (イ)経営トップの意向を踏まえた安全衛生方針の作成、周知
 - (ウ)職場点検、4 S活動(整理、整頓、清掃、清潔)、KY(危険予知)活動、 危険の「見える化」、ヒヤリ・ハット活動等の安全活動の活性化
 - (エ) 安全衛生担当者の配置、安全衛生教育の実施、安全意識の啓発
 - イ 陸上貨物運送事業における労働災害防止対策
 - (ア) 荷台等からの墜落・転落防止対策、保護帽の着用の実施
 - (イ) 積みおろしに配慮した積み付け等による荷崩れ防止対策の実施
 - (ウ) 歩行者立入禁止エリアの設定等によるフォークリフト使用時の労働災害防 止対策の実施
 - (エ) トラックの逸走防止措置の実施
 - (オ) トラック後退時の後方確認、立ち入り制限の実施
 - ウ 建設業における労働災害防止対策
 - (ア) 一般的事項
 - a 足場等からの墜落・転落防止対策の実施、手すり先行工法の積極的な採用、 改正された法令に基づくフルハーネス型墜落制止用器具の積極的な導入 と適切な使用
 - b 職長、安全衛生責任者等に対する安全衛生教育の実施
 - c 元方事業者による統括安全衛生管理、関係請負人に対する指導の実施
 - d 建設工事の請負契約における適切な安全衛生経費の確保
 - (イ) 自然災害からの復旧・復興工事の労働災害防止対策
 - a 輻輳工事における適正な施工計画、作業計画の作成及びこれらに基づく 工事の安全な実施
 - b 一定の工事エリア内で複数の工事が近接・密集して実施される場合、発 注者及び近接工事の元方事業者による工事エリア別協議組織の設置
 - エ 製造業における労働災害防止対策
 - (ア)機械の危険部分への覆いの設置等によるはさまれ・巻き込まれ等防止対策 の実施
 - (イ)機能安全を活用した機械設備安全対策の推進

- (ウ) 作業停止権限等の十分な権限を安全担当者に付与する等の安全管理の実施
- (エ) 高経年施設・設備の計画的な更新、優先順位を付けた点検・補修等の実施
- (オ)製造業安全対策官民協議会で開発された、多くの事業場で適応できる「リスクアセスメントの共通化手法」の活用等による、自主的なリスクアセスメントの実施
- オ 林業の労働災害防止対策
 - (ア) チェーンソーを用いた伐木及び造材作業における保護具、保護衣等の着用 並びに適切な作業方法の実施
 - (イ) 木材伐出機械等を使用する作業における安全の確保
- ③ 業種横断的な労働災害防止対策
 - ア 高年齢労働者、外国人労働者等に対する労働災害防止対策
 - (ア)「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」に基づく措置の 実施
 - (イ) 母国語教材や視聴覚教材の活用等、外国人労働者に理解できる方法による 安全衛生教育の実施
 - (ウ) 派遣労働者、関係請負人を含めた安全管理の徹底や安全活動の活性化
 - (エ)派遣労働者における派遣元・派遣先責任者間の連絡調整の実施
 - イ 転倒災害防止対策 (STOP!転倒災害プロジェクト)
 - (ア) 作業通路における段差や凹凸、突起物、継ぎ目等の解消
 - (イ) 照度の確保、手すりや滑り止めの設置
 - (ウ) 危険箇所の表示等の危険の「見える化」の推進
 - (エ) 転倒災害防止のため安全衛生教育時における視聴覚教材の活用
 - ウ 交通労働災害防止対策
 - (ア) 適正な労働時間管理、走行計画の作成等の走行管理の実施
 - (イ) 飲酒による運転への影響や睡眠時間の確保等に関する安全衛生教育の実施
 - (ウ) 災害事例、交通安全情報マップ等を活用した交通安全意識の啓発
 - (エ) 飲酒、疲労、疾病、睡眠、体調不良の有無等を確認する乗務開始前の点呼 の実施
 - エ 熱中症予防対策 (STOP!熱中症 クールワークキャンペーン)
 - (ア) WBGT値(暑さ指数)の把握とその結果に基づく適正な作業環境管理、休憩時間の確保を含む作業管理の実施
 - (イ) 計画的な熱への順化期間(熱に慣れ、その環境に適応する期間)の設定
 - (ウ)自覚症状の有無にかかわらない水分・塩分の積極的摂取
 - (エ) 熱中症の発症に影響を与えるおそれのある疾患(糖尿病等)を有する者 に対する配慮、日常の健康管理や健康状態の確認
 - (オ) 熱中症予防に関する教育の実施
 - (カ) 異常時の速やかな病院への搬送や救急隊の要請
 - (キ) 熱中症予防管理者の選任と職場巡視等

.

40 10

令和3年度

100 .00

7 100

0

65.

全国安全週間実施要領

50 Gr

~ 令和3年度スローガン~

持続可能な安全管理 未来へつなぐ安全職場

◆ 本週間:7月1日~7日 ◆ 準備期間:6月1日~30日

会長メッセージ

令和3年度の全国安全週間を迎えるにあたりご挨拶を申し上げます。

titt ville

全国安全週間は昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、一度も 中断することなく続けられ今年で94回目を迎えます。

この取組は、我が国における労働災害防止活動の推進に欠かせないものであり、労働者の安全意識 の高揚及び安全活動の定着に貢献して参りました。また本年も安全大会の開催等の人が集まる場所にお いては、新型コロナウイルス感染防止のため「3つの密」を避けるなど、会員各位には感染予防に必要 な措置を講じた上での活動をお願いいたします。

さて、建設業における労働災害は、会員をはじめ関係者の皆様の御理解と御協力を得て、長期的に減少して参りました。令和2年の建設業における労働災害の死亡者数は258人、墜落・転落災害による死亡者数は依然として全体の約3割強を占めているものの95人と過去最少となりました。さらに、休業4日以上の死傷者数も14,977人と、1万5千人を下回りこちらも過去最少となっています。

建設業は、地震等の大規模災害からの復旧・復興、激甚化する自然災害への備え、国土強靭化に向けたインフラ整備など、人々の安全・安心な暮らしを守るという重要な役割を果たさねばなりません。

一方で、技術者・技能労働者の不足、建設労働者の高齢化 の進展、外国人労働者の増加等のさまざまな現場対応、長時間 労働やメンタルヘルス不調による健康リスクの増大、さらには 増加傾向にある熱中症など、建設業が抱える課題についても引 き続き対応する必要があります。

このような状況を踏まえ、当協会では建設業で最も多い墜落・ 転落災害撲滅に向けた取組をはじめ、建設業労働安全衛生マネ ジメントシステム(国際基準に対応した「ニューコスモス」及 び中小規模建設事業場向けニューコスモスの「コンパクトコス モス」)の積極的な導入、建設現場におけるメンタルヘルス対策、 職長・安全衛生責任者能力向上教育や外国人労働者などへの安 全衛生教育の充実等を強く推進することとしております。

会員各位におかれましては、令和3年度の全国安全週間の 準備期間及び本週間において取り組むべき事項をまとめた本実 施要領を参考に、経営トップの強力なリーダーシップの下、関 係者が一丸となって現場での自主的な安全衛生管理活動を一層 推進し、安全な職場環境の形成をお願いします。

令和3年5月

建設業労働災害防止協会 会長 今 井 雅 則



全国安全週間ポスター Na 1 鷲勇 鈴奈 コードNa 760101

(I) 趣旨

本年度の全国安全週間は、厚生労働省の「令和3年度全国安全週間実施要綱」に基づき、6月1日から30日までを準備期間、7月1日から7日までを本週間として、下記のスローガンのもとに展開される。

持続可能な安全管理・未来へつなぐ安全職場

この全国安全週間を契機に、経営トップの明確な方針のもと、店社と作業所が緊密に連携して安全衛生水準の一層の向上を図り、実効ある安全衛生管理活動を実施する。

Ⅲ 会員が実施する事項

会員は本実施要領をもとに、「建設業労働災害防止規程」及び「令和3年度建設業労働災害防止対策実施事項」を参考として、企業の実態に即した実施計画を作成し、積極的に推進する。

また、各種取組の実施に際してはマスク着用や手指消毒の徹底に加え、「3つの密」を避けるなど、新型コロナウイルス感染防止対策を行った上で実施する。

※上記の「防止規程」及び「令和3年度実施事項」は、当協会ホームページからご覧いただけます。

※本実施要領では「墜落制止用器具」は「安全帯」と表記します。

準備期間(6月1日~30日)の実施事項

✓チェックを入れて、実施する項目を確認しましょう!

項目	チェック	実施内容
1 経営トップ等による 現場安全点検の実施		(1) 安全衛生管理体制及び安全衛生教育等の実施状況の確認 (2) 労働安全衛生関係法令及び社内の安全衛生規程等の遵守状況について安全 パトロール等による職場の総点検の実施 (3) 経営トップ等による安全訓示等を通じた安全意識の高揚 (4) 新型コロナウイルス感染防止対策の実施状況の確認
2 リスクアセスメントの 確実な実施		(1) 設計・計画段階におけるリスクアセスメントの実施と、その結果に基づくリスク低減措置の実施状況の確認(2) SDS(安全データシート)等により把握した危険有害情報に基づく、化学物質のリスクアセスメント及びその結果に基づくリスク低減措置の実践(「ラベルでアクション」の取組の推進)
3 コスモスの導入と実施		(1) 国際基準に対応した「ニューコスモス」の導入と実施によるPDCAサイクルの確立(2) 中小規模建設事業場向け「コンパクトコスモス」の導入と実施によるPDCAサイクルの確立
4 墜落・転落災害の防止 (三大災害の絶滅)		 (1) 高所作業における作業床・手すり等の設置、その設置が困難な場合は、安全ネットや安全帯取付設備の設置の徹底 (2) 法令に基づく適切な安全帯の選定と点検及び確実な使用の徹底 (3) 足場等の「より安全な措置」として、法定の措置に加え、わく組足場の上さん、わく組足場以外の幅本等の設置 (4) 足場の組立て等においては、「手すり先行工法」、十分な安全対策を盛り込んだ「大組、大払工法」等の採用、並びに作業主任者・作業指揮者による作業手順の周知徹底及び作業状況の確認 (5) 足場点検実務者研修の修了者等有資格者による足場の組立て・一部解体もしくは変更後や悪天候後における点検の実施及び事業者による足場の始業前点検の確実な実施 (6) 開□部や作業床の端には、手すり・中さん等の設置及び注意喚起の表示等、「見える化」の推進 (7) 「墜落・転落災害撲滅キャンペーン」(期間:8月1日~9月10日)に向けたポスター等による啓発活動の実施
5 建設機械・クレーン等 災害の防止 (三大災害の絶滅)		(1)作業条件に応じた適切な機械の選定等のリスク低減措置を盛り込んだ施工計画及び作業計画・作業手順の作成と実施の徹底(2)車両系建設機械・クレーン等の転倒及び転落災害防止対策の徹底

	(4) (5)	作業範囲内の立入禁止措置や作業指揮者・誘導者の配置等、はさまれ・巻き 込まれ災害防止対策の徹底 荷のつり上げ作業時における荷姿や玉掛け状況の確認及びつり荷の下への立 入禁止措置の徹底 法定有資格者による、車両系建設機械・クレーン等の運転及び玉掛け作業の 徹底
6 倒壊・崩壊災害の防止 (三大災害の絶滅)	(2) (3) (4)	建築物等の解体工事は、構造物の事前調査に基づく解体工法・作業順序・控えの設置方法等、リスク低減措置を盛り込んだ施工計画及び作業計画・作業手順の作成と実施の徹底 足場は、強度及び風荷重を検討の上、壁つなぎ・控え・筋かい・水平つなぎを十分に設ける等、倒壊防止対策の徹底 上下水道等の溝掘削工事等における「土止め先行工法」の実施 山岳トンネル工事における切羽監視員の配置等「山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン」の遵守 斜面掘削作業における崩壊のおそれのある作業場所での日常及び変状時点検や点検者への教育の実施等「斜面崩壊による労働災害の防止対策に関するガイドライン」の遵守
7 転倒災害の防止	(2) (3) (4)	「STOP! 転倒災害プロジェクト」の推進 作業通路の段差や凹凸、突起物、継ぎ目等の解消 転倒危険箇所の表示等、危険の「見える化」の実施 4 S活動(整理・整頓・清掃・清潔)等の徹底による作業床や通路等の安全確保 並びに照度の確保 転倒災害防止のためのチェックリストを活用した安全点検の実施
8 交通労働災害の防止	(2)	適正な労働時間管理、長時間運転の禁止、交通事故発生マップ等を活用した 最適な運行計画の作成等による走行管理の実施 運転中のカーナビや携帯電話の操作等のながら運転の厳禁、睡眠時間の確保 の重要性についてなど交通安全教育の実施 運転者の運転前の健康状態及び定期健康診断の実施状況の把握
9 不安全行動による 災害の防止	(2) (3)	危険軽視の行動を見逃さない職場風土づくりの推進 「危険予知活動」「ヒヤリハット活動」「ひと声かけあい運動」等の積極的な 実施 「近道・省略行為」等のルール違反行為の禁止 「職場のあんぜんサイト」内の、「見える」安全活動コンクールの事例を参考 にした「見える化」の推進
10 安全衛生教育の実施	(2) (3) (4)	「建設従事者教育」「新規入場者教育」「送り出し教育」等の安全衛生教育の 実施 危険有害業務従事者に対する特別教育(フルハーネス型安全帯使用作業や足 場の組立て等)や特別教育に準じた教育の確実な実施 職長・安全衛生責任者、作業主任者、危険有害業務技能講習修了者等に対す る能力向上教育の実施 建設従事者に対する危険体感教育(安全帯ぶら下がり、はさまれ等)の実施 外国人労働者にも配慮した安全衛生教育の実施
11 職業性疾病の防止	(2) (3) (4)	建築物等の解体・改修工事における石綿の使用有無について建築物石綿含有 建材調査者による事前調査の実施及び石綿ばく露防止対策の確実な実施 アーク溶接作業、金属等の研磨作業、はつり・解体作業、ずい道等の掘削作 業に係わる粉じん障害防止対策の徹底 酸素欠乏症や一酸化炭素中毒等の防止対策の徹底 腰痛及び振動障害の予防対策の徹底 各種保護具の使用前点検の実施及び作業環境に応じた適切な使用の徹底
12 熱中症の予防	(2) (3) (4) (5)	「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」の推進 WBGT値(暑さ指数)の把握とそれに基づく適正な作業環境管理 計画的な熱への順化期間(熱に慣れ、その環境に適応する期間)の設定 熱中症リスクの高い作業員の把握と職場巡視等の実施、熱中症予防のための 教育及び健康 K Y の実施 作業者の作業前後及び作業中の体調確認の実施と、休憩場所及び休憩時間の 確保並びに十分な水分・塩分等の積極的な摂取の勧奨 熱中症の症状が認められた場合の速やかな病院への搬送や救急隊要請の徹底

13 健康管理の推進	(1)	「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン(エイジフレンドリーガイドライン)」に基づく加齢による身体的機能の低下によるリスク等を考慮した措置の推進
] (2)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため「3つの密」を避け、作業開始前の 作業者の発熱等健康状態の確認及び手洗いの励行
] (3)	事業主による適正な労働時間の把握と、過重労働(時間外・休日労働等)による健康障害防止対策の推進
] (4)	「ずい道等建設労働者健康情報管理システム」への登録の徹底
14 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □] (1)	安全施工サイクル(安全朝礼、KYミーティング及び巡視等)を活用した、 建災防方式健康KYによる心身の健康状態の把握と、無記名ストレスチェック に基づいた職場環境改善の実施
] (2)	ストレスチェックの結果に基づく面接指導及び事業者が講ずるべき適切な 措置の実施
] (3)	建災防に設置されているメンタルヘルス対策相談窓口の活用 (毎週月曜日 13 時~ 16 時(祝日・年末年始を除く) TEL: 03-3453-0974)
	(4)	産業保健総合支援センターにおけるメンタルヘルス対策に関する中小規模事業場支援の活用

本週間(7月1日~7日)の実施事項

1 安全意識の高揚

- (1) 経営トップ等による安全についての所信表明(例文参照)
- (2) 店社または作業所単位の安全衛生推進大会等の開催
- (3) 優良協力会社や優良な職長等の表彰の実施
- (4) 安全衛生責任者や職長等による職場安全懇談会等の開催
- (5) 家族みんなで安全衛生の大切さを共有

2 安全活動の実施

- (1) 経営トップ等による現場安全パトロール及び職場の総点検の実施
- (2) 作業所一斉の工事用機械・設備・保護具等の安全点検
- (3) 4 S活動(整理・整頓・清掃・清潔)による作業環境の整備

3 安全衛生教育・訓練等の実施

- (1) 安全衛生に関する勉強会、講演会等の実施
- (2) 現場緊急時の措置に係る必要な訓練の実施
- 4「安全の日」の設定のほか、本週間にふさわしい行事の実施

安全の誓い

今日から始まる全国安全週間は、労 働災害のない安全で働きやすい職場を つくるための週間であります。 我々は、この週間を契機として自分 のは11白会で応スという虫をのます。

、ななは、この地間とそれとして自分 の体は自分で守るという安全の基本を あらためて認識し、一人ひとりが安全 な作業を心がけ、この作業所で災害を 絶対おこさないよう一層努力すること を誓います。

> 令和3年7月1日 作業員代表 ○ ○ 建設(株)

安全の誓い(例文)

Ⅲ 協会が実施する事項

本部及び支部は、その地域の実情に応じて次の事項を実施する。

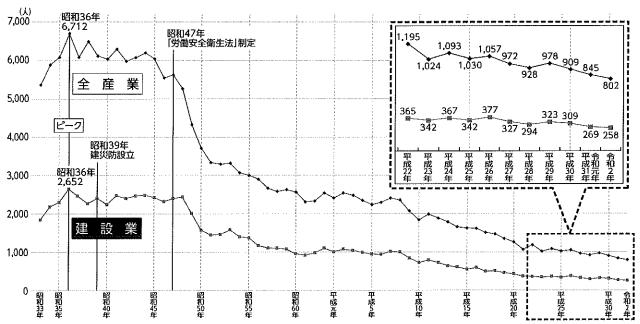
- 1「三大災害絶滅運動」及び「安全施工サイクル運動」の促進
- 2 会員企業及び分会の要請に応じた、安全管理士・安全指導者による 安全衛生パトロール等への積極的な参画による支援
- 3 熱中症予防のための労働衛生教育等の各種安全衛生教育の実施
- 4 安全衛生推進大会及び全国安全週間に係わる講習会等の開催
- 5 国際基準に対応した「ニューコスモス」及び中小規模建設事業場向けの 「コンパクトコスモス」の普及促進
- 6 公共工事の発注者等に対し、コスモスの導入や建設従事者教育の導入等の評価についての要請
- 7 メンタルヘルス対策の促進
- 8「ずい道等建設労働者健康情報管理システム」への健診情報等の登録促進
- 9「建設業労働災害防止規程」「第8次労働災害防止5カ年計画」 「令和3年度建設業労働災害防止対策実施事項」の周知
- 10 安全衛生に関する広報資料及び最新情報の提供
- 11 のぼり、啓発用ポスター、ワッペン、実施要領等の作成と頒布
- 12 そのほか、本週間にふさわしい安全衛生活動の実施

資料1

建設業における労働災害の発生状況(令和2年・確定値)

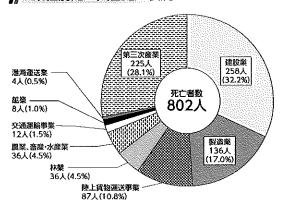
※割合(%)の合計は端数処理上100%にならない場合があります。

死亡者数の推移(昭和33年~令和2年)

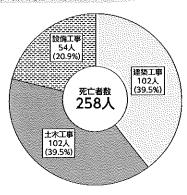


注: 平成 23 年は、東日本大震災を直接の原因とする死亡災害を除く。

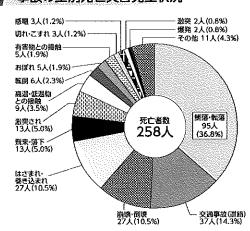
// 業種別死亡災害発生状況



■ 工事の種類別死亡災害発生状況



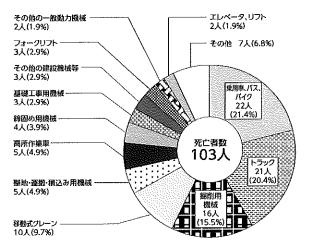
■事故の型別死亡災害発生状況



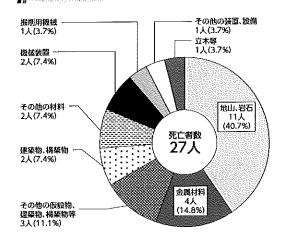
1 三大災害発生状況

| 墜落・転落災害 作業床、歩み板 2人(2.1%) 幾段、桟橋 -2人(2.1%) その他 7人(7.4%) トラック ― 2人(2.1%) 樽園め用機械 2人(2.1%) 屋根、はり、 もや、けた、合家 22人 (23.2%) 開口部 ---3人(3.2%) 移動式クレー 死亡者数 95人 4人(4.2%) その他の仮設物。 理樂物、構築物等 5人(5.3%) はしご等 --6人(6.3%) 短削用機械 6人(6.3%) 建築物、構築物 17人(17.9%)

// 建設機械・クレーン等災害



側壊・崩壊災害



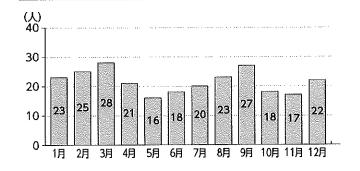
※「1 三大災害発止状況」は、「6 建設業における死亡災害発生状況 (起因物・事故の型)」より作成しています。 「墜落・転落災害」と「倒壊・崩壊災害」の件数は事故の型別の分類ですが、「建設機械・クレーン等災害」の件数は起因物による分類です。 そのため、「建設機械・クレーン等災害」の件数には、「墜落・転落災害」と「倒壊・崩壊災害」の件数が重複計上されています。

2 熱中症による死亡災害発生状況 (平成 30 年~令和 2 年)

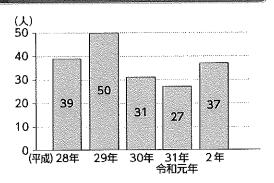
(人)

業種はおります。		△☆₩	月別発生状況(全産業)								
年	建設業(割合)	全産業	5月以前	6月	7月	8月	9月	10月以降			
令和2年	7 (32%)	22	1	0	4	16	1	0			
令和元年 平成31年	10 (40%)	25	0	1	5	15	3	1			
平成30年	10 (36%)	28	0	2	17	8	1	0			

3 月別死亡災害発生状況(令和2年)



4 交通死亡災害発生状況(道路)



5 休業 4 日以上の死傷災害発生状況

(人)

事故の 型 業種	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	巻き込まれ・	切れ・こすれ	踏抜き	高温・低温物	感電	火災	(道路)	無理な動作の反動・	その他	合計
全産業	20,977	30,929	6,669	5,912	2,057	5,346	13,602	7,592	242	3,099	92	61	6,863	19,121	8,594	131,156
建設業	4,756	1,672	704	1,370	452	791	1,669	1,257	99	289	36	10	542	947	383	14,977
割合(%)	22.7	5.4	10.6	23.2	22.0	14.8	12.3	16.6	40.9	9.3	39.1	16.4	7.9	5.0	4,5	11.4

6 建設業における死亡災害発生状況 (起因物・事故の型)

事故の型	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	巻き込まれ・	切れ・こすれ	おぼれ	の接触・低温	有害物との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(交通事故(字	その他	含計	割合 (%)
起因物								1 11		物と	接触					(道路)	(その他)			
チェーンソー	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
整地・運搬・積込み用機械	1	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	٥	0	0	0	0		
掘削用機械	6	2	0	2	1	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		6.2
基礎工事用機械	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1.2
締固め用機械	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1.6
解体用機械	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0.4
高所作業車	1	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1.9
その他の建設機械等	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1.2
混合機、粉砕機	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0.4
産業用口ボット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		0.4
その他の一般動力機械	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.8
動力機械計	10	2	2	2	1 .	7	15	2	0	1.	0	0	0	0	0	0	0	0		16.3
移動式クレーン	4	1	0	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		3.9
エレベータ、リフト	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.8
トラック	2	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	21	8.1
フォークリフト	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1.2
軌道装置	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.4
乗用車、バス、バイク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0	0	22	8.5
鉄道車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.4
その他の乗物	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	٥	0	0	0	0	1	0.4
物上げ装置、運搬機械 計	8	2	0	1	0	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	37	1	0	61	23.6
ガス溶接装置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1.	0.4
送配電線等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3;	1.2
人力クレーン等	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.	0.4
手工具	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.1	0.4
はしご等	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2.3
玉掛用具	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1.2
その他の装置、設備	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	6	2.3
その他の装置等計	7	0	0	3	1	1	1	1	0	0	2	3	0	1	1	0	0	0	21	8.1
足場	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	6.6 0.8
階段、桟橋	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	2 4	1.6
開口部	3	0	Ö	0	0	0	0	0		0	0	0		0	0	0	0	0	22	
屋根、はり、もや、けた、合掌	22	0	0	0	0	0	_ 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	8.5 0.8
作業床、歩み板	2	0	0	0	0	0	0	0		0	0			0		0	0	0	1	0.4
通路	0 17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	8.1
建築物、構築物		0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	3.1
その他の仮設物、建築物、構築物等	5	1	0	2	ر 5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	ಿ೦	0	77	29.8
仮設物、建築物、構築物等 計	68		-							_	_		3 ·		_		~		200000415	0.4
引火性の物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1:	0.4
可燃性のガス	0		0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	2	0.8
有害物 金属材料	0	0	0	1	4	0	0	0	0	0	2 0	0	0	0	0	0	0	0		1.9
	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0.4
その他の材料	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.8
物質、材料・計	0	0	0	2	6	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	12	4.7
荷姿の物	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.4
機械装置	0	- 0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1.2
荷計	0	0	ő	· 1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1.6
地山、岩石	1	1	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	5.0
立木等	0	Ö	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1.9
水	0	0	0	0	-	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	ő	0	0	4	1.6
異常環境等	0	- 0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.4
高温・低温環境	0	0	0	0		0	0	0	0	8	0	0	0	0	- 0	0	0	0	8	3,1
その他の環境等	1	- 6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	1.2
環境等計	2	1	0	1	12	3	0	0	4	8	1	0	0	0	ő	0	0	2	34	13.2
表現 司 で	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	1.6
起因物なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	$\frac{3}{3}$	3	1.2
その他 計	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Ö	6	7	2,7
	2000000	States and	1200000000	34 (14 (14)					******	1254415-61	50000000	400000	555555			Electrical and	100	5.000		
合計	95	6	2	13	27	13	27	3	5	9	5	3	2	1	1	37	1	8	258	100.0
割合 (%)	36.8	2.3	0.8	5.0	10.5	5.0	10.5	1.2	1.9	3.5	1.9	1.2	0.8	0.4	0.4	14.3	0.4	3.1	100.0	
LJC (707	2010	_,,,	5,0	٥,٠٠		٠.٠							٥.٠	٠, ١	٠,٠	.,,,			AST TO	

資料 2

令和3年度 全国安全週間行事計画表(例)

この週間行事計画表を参考にして、現場独自の「週間行事計画表」を作成しましょう。

行事 月日	項目	実施内容	行事 月日	項目	実施內容
7月 1日 (木)	趣旨徹底の日 (国民安全の日)	 社長メッセージの伝達 「安全の誓い」による作業員の決意表明 安全週間の意義と重要性の強調並びに行事予定の説明 安全衛生集会の開催 安全に関するポスター、たれ幕等の掲示 	5日 (月)	パトロールの日	 安全パトロールの実施 足場等からの墜落・転落防止対策の確認 車両系建設機械の月例・日常点検の確認 有資格者の配置の確認 持込機械等使用届の処理と持込機械受理証(ステッカー)の添付の有無の確認
2日 (金)	総点検の日	1. 保護帽・安全帯・手袋・防じんマスク 等の保護具の点検と着装の確認 2. 工事用機械・工具・足場等の作業設備・ 作業環境等の点検・整備	6日(火)	安全教育の日	 熱中症予防に関する教育の実施 事例研究会等の開催 「不安全行動防止」「ヒヤリハット」に関する検討会の実施 DVD 等の視聴覚教材を活用した安全衛生教育の実施
3日 (士)	休養の日	 身の回りの整理・整頓と室内の清掃 ゆっくりと休養 		反省の日	5. 緊急時訓練の実施 1. 安全週間を通しての反省、今後の安全 管理のあり方・取り組み方等について
4 <u>□</u>	安全の日	1. 安全衛生について家族みんなで考える 2. 明日への労働に備えて英気を養う	7日(水)	(安全会議・安全 大会等の開催)	討議・検討 2. 優良協力会社・作業グループ、個人等の表彰

令和3年度 全国安全週間・STOP!熱中症クールワークキャンペーン用品のご案内

安全週間ポスター

加1 鷲見 玲奈 コード№ 760101 No 2 隅田川花火大会 コードNo 760102 定価 各¥220 会員価格 各¥200 B2判(73×52 am) 面各50 枚以上



No.2 隅田川花火大会

安全週間ワッペン



⊐-FNo 780030 定価 ¥960 会員価格¥860 10枚1組 ビニール製 $(7.5 \times 6cm)$ **面** 50 組以上

安全週間横幕



⊐-FNo 880020 定価¥1,780 会員価格¥1,600 ポリエステル製 (70 × 220 cm) 紐付

持続可能な安全管理 未来へつなぐ安全職場

(スローガン) ⊐-FNo 880021 定価¥1,780 会員価格¥1,600 ---Gata-Jon 7月1日-7日 ビ *** ポリエステル製 (70 × 220 cm) 組付

安全週間のぼり



コード% 880010 禱 定価¥1,780 会員価格¥1,600 ポリエステル製 $(240 \times 70 \text{ cm})$ 紐付 105枚以上 (スローガン)

⊐-FNo 880011 定価¥1,780 会員価格¥1,600 ポリエステル製 $(240 \times 70 \text{ cm})$ 紐付 1005枚以上

*表示価格:消費税込み

STOP!熱中症クールワークキャンペーンポスター・のぼり



⊐-FNo761625 定価¥220 会員価格¥200 B 2 判 (73 × 52 cm) ■ 50 枚以上



⊐--- 11 883109 定価¥1,780 会員価格¥1,600 ポリエステル製 $(240 \times 70 \text{ cm})$ 細付 1005枚以上 ①東京都内の方

②青森県、新潟県、佐賀県及び鹿児島県内の非会員の方 建災防 本部 教材管理課で承ります。 TEL 03-3453-3391 FAX 03-3453-5735

ziget

۹

②以外の方

建災防の最寄りの支部で承ります。

HP: https://www.kensaibou.or.jp/book_supplies/index.html

※建設業安全衛生教育用教材に係る最新情報のメール配信(無料)を 行っております。詳しくはホームページへアクセス!!

メール配信 建災防





●実施要領についてのお問い合わせは、建設業労働災害防止協会 業務部 広報課(TEL 03-3453-8202)までお願いします。

······· 広報企画委員会 委員名簿

(敬称略·五十音順)

委員長 豊 澤 康 男 (一社) 仮設工業会 会長

(一社) 日本建設藝体工事業団体連合会 副会長 委 員 石 沢 正 弘

大成建設 (株) 安全本部 安全部長

(株) 大林組 安全品質管理本部 建築安全管理室·士木安全管理室 部長

田 道宏 清水建設 (株) 安全環境本部 安全部長

萩 飛島建設 (株) 安全環境部 部長 佐藤

前田建設工業(株)安全,品質、環境監査部長 浩 中額 政 (株) 竹中工務店 安全環境本部長 柳田 晃

大成ホーム社歌【光り輝き希望に燃えて 1.平和の邦に太陽の 光り輝き希望に燃えて 英智の絆 ゆるぎなく 努力ぞ我らの誇りなれ 新しい豊な住まいづくり ※大成 大成 大成 大成 大成 大成 大成 大	作詞:(株)大成ホーム 社長 喜名 奎太 作曲:沖縄県立芸術大学 元教授 杉本 信夫	